

7

文 月

宮前だより

★・★・★・★・★・★・★

一般

フランス

YA

Fantasyの世界へ
～幻想文学の歴史と変遷～

古典

紙幣の肖像

今月のイベント

夏休みワークショップ

環境について楽しく作って学ぼう！

おさかなの形の手紙に色をぬって、大切な人へのメッセージをかこう！
かいた手紙は、ポストに入れてくれるよ。

絵本作家・スギヤマカナヨさんが、
山と海のつながりについてお話してくれます！

日時：7月27日（土）14時～16時

場所：宮前図書館 3階講座室

対象：小学生～中学生

定員：20名（申込順）

受付：7月1日（月）9時～、電話・カウンター
で申し込み



原画展 山に木を植えました

絵本作家・スギヤマカナヨさんの
の原画を展示
します。



「山に木を植えました」
（スギヤマカナヨ・作
畠山重篤・監修
講談社 EG80）

日時：7月19日（金）～9月18日（水）

場所：宮前図書館 中2階

夏休みスタンプラリー

夏休み、本を借りたり
イベントに参加して、
スタンプを集めよう。

10個集めると

すてきなプレゼントがもらえるよ！
くわしくは、カウンターでくばる
スタンプカードを見てね。

日時：7月19日（金）～9月1日（日）

対象：幼児～中学生

7月

一般特集

今月のテーマ

「フランス」

2024年パリオリンピック・パラリンピック開催に際して、
フランスの魅力をご紹介します。

展示期間：7月5日～9月4日

『名画のドレス』

拡大でみる60の服飾小事典』

内村理奈/著 平凡社 383.1ウ

フランスの洒落者たちに人気のあったリボン、レース、
真珠…。西洋服飾史の中で美しいとする感性や流行
などがよくわかります。部分拡大された絵画の細部が
どうなっているか、ミクロの世界を覗いてみませんか？



『パリの砂漠、東京の蜃気楼』

金原ひとみ/著 ホーム社
914.7カネ

小説家・金原ひとみが1歳と4歳
の娘と共にパリで東京で暮らした。
その日々の中でただ淡々としかし
刻々と様々なことが変わっていく、
自分も他人も環境も。
苦しみの中で揺れながらも生きて
いる、2年間を綴るエッセイ。

『フランス王室一〇〇〇年史、 ヨーロッパの大国、 四王家の栄枯盛衰』

新人物往来社/編 新人物往来社
288.49シ

カペー朝から第二帝政まで、歴代
の王を通してフランスの奥深い歴史
を知ることができる。
宝物の写真や、歴史画、肖像画な
ど多数掲載。歴史がより鮮やかに。



Young Adult



今月のテーマ

Fantasyの世界へ ～ 幻想文学の歴史と変遷～

展示期間: 7月5日～7月31日

魔法を使いたい、不思議な世界に行きたい。そんな夢が形になったファンタジー文学。鮮やかな幻想の世界に飛び込んでみませんか？

『最後にひとつだけお願いしてもよろしいでしょうか』

鳳ナナ/著 アルファポリス ★913.6 オオ

公爵令嬢スカーレットは、“氷の薔薇”と呼ばれる美しい少女。しかしその本性はでっぴりと肥え太った悪人を殴り飛ばしたくて仕方がない狂犬姫！？王子や兄や獣人執事を巻き込んで、彼女は今日も艶やかに微笑みます。

「最後にひとつだけお願いしてもよろしいでしょうか」
神の加護付き最凶令嬢のファンタジー世直し譚！



今月の新着本

『泣いちゃうわたしと泣けないあの子』

倉橋燿子/著 講談社 ★913.6 クラ

とにかくすぐ泣いてしまう中1の白須芽衣と、明るくて積極的なクラスメイトの黒田凜。ふとしたきっかけで親しくなったけれど…。すれ違いを強いきずなどのりこえていく、正反対の2人の友情物語。



teensNEWS

teensコーナー Renewal!

2階のYAコーナーがティーンズコーナーとして心機一転！ぜひ足を運んでください。

① teens掲示板開設

2F

ゆう杉並の
イベント情報



職場体験生
オススメ本

掲示板には近隣のティーンズ情報と
今月の展示のアンケート！
みんなの投票待ってます！

② teensPOST設置

2F

〇〇の
特集して！



匿名で
投稿したい…

新しいポストに
ティーンズの意見募集中！
質問やお悩みにはスタッフからの
コメントが付くかも…？

③ アンケート出張版

3F

Bだけど
Aも捨て難い



Aが好き！

新たな選択
Cでいく！

どっちを選んだのか、
理由を書いて貼って下さい！
コメントへのコメントも大歓迎！

取り上げてほしいテーマ 募集中！

ポストに
入れてね！



ふた月毎のテーマ展示とは別に、
話題のニュースなどを取り上げた
ミニ展示もやってます。

『航西日記』

パリ万国博見聞録』

航西日記

パリ万国博見聞録現代語訳
渋沢栄一・杉浦謙
大江志乃夫訳



渋沢栄一/著
講談社学術文庫
BGシ

万博に沸くパリ、産業革命のロンドン。この時の見聞が、日本経済の血肉となった。1867年、パリ万国博覧会に派遣された將軍徳川慶喜の弟・明武に随行した、渋沢栄一と杉浦謙による旅の記録。

「日本近代資本主義の父」と謳われる渋沢栄一、女性の自立と解放・地位向上を目指した津田梅子、「日本細菌学の父」と呼ばれる北里柴三郎
—新紙幣の顔に迫る。

紙幣の肖像

今月のテーマ

古典特集



季節の言葉

曝書【ばくしょ】

夏の土用（立秋の前18日間）の晴れた日に、
書画を風に当てて虫やカビを防ぐこと。
現代では、図書館で行う書籍の整理や大掃除も曝書という。
虫干（むしぼし）、土用干（どようぼし）とも呼ばれ、
衣類や調度を干す場合にも使う。
土用とは古代中国の五行説に基づいた言葉で、
春夏秋冬の終わりの18日間を指す。
今年は7月19日～8月6日が夏の土用にあたり、
鰻を食べると良いとされる丑の日は7月24日と8月5日。

なつかしく遺書の曝書に参りけり 河東碧梧桐

みんなの広場

のど自慢一打の鐘の平和かな
軽亮の子の陽浴びよと足伸ばしけり
飛行機音昼寝の唄となりにけり

雪ノ下青観

子の声の空に輝く田植かな
若竹の皮の中より伸びゆけり
手水舎にさざ波起こる青嵐

千楓

紫陽花に顔をうずめて隠れんぼ
落つ君を湯が和らげし夏の宵

秋野夜泣吉

風鈴や日曜の朝夢うつつ

あじさいの葉つばに花に雨キラリ
サンダルや自由を知りて足の裏

音尺

コロナリベンジそれかとぞ見ゆ夏風邪に
葦原に子育てバトル水の音
梅雨空に高圧線ものは燕群れ

小戾心儿

夏が来て 緑も君も よろこんでいる
社会から こぼれたものが 多くある

ともえ

！投稿募集中！

川柳、俳句、短歌、詩など
形式自由！

投稿ポストは館内入って
左のテーブルと
2階のカウンター等にございます。
（△書面の都合上掲載していないものも
ございます。ご了承ください。）

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 おはなし会	4 休館日	5	6 リトミック
7	8	9	10 おはなし会	11	12	13
14	15	16	17 おはなし会	18 休館日	19 スタンプラリー (～9月1日) 取組展(～9月18日)	20 あかちゃん おはなし会
21	22	23 小学生 おはなし会	24 おはなし会	25	26	27 夏休み ワークショップ
28	29	30	31 おはなし会			



- 17時閉館



- 児童イベント



- 一般イベント

夏休み講座室開放

期間：7月22日(月)
～8月31日(土)

午前9時～12時

対象：小学生とその保護者

場所：3階講座室

* イベント開催日等と休館日は除く。

日	月	火	水	木	金	土
7	22	23	24	25	26	27
月	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
8					2	3
	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31		

